

芸術文化学群専任教員の募集について（専門分野：演技・演出）

このたび本学では下記の要領により専任教員を募集することとなりました。

1	専門分野	演技・演出
2	仕事内容 (担当科目と業務)	<p>1) 芸術文化学群 演劇・ダンス専修の主に演技・演出に関わる以下の科目（実技、演習、講義）の担当（オムニバス授業の場合は演技・演出に関わる回）。</p> <p>「舞台芸術基礎B」、「上演実技Ⅰ～Ⅳ」、「戯曲基礎」、「演出研究」、「演出論」、「専攻演習」、「卒業研究」等。</p> <p>「OPALⅠ～Ⅳ」（教員の指導の下、学生がキャスト、スタッフを務める舞台創作公演）の演出、演技指導、プロデュース。</p> <p>2) 学生のアドバイザーとして履修の相談を担当。</p> <p>3) 教授会および専修会議への出席や学群内の委員会活動等、組織運營業務。</p> <p>4) オープンキャンパス、進学相談、入試業務、保護者会、等。</p> <p>5) 学生の創作公演活動における演技・演出のアドバイス（必要に応じて）。</p> <p>6) 専門分野に関する研究および創作。</p> <p>※勤務地：東京ひなたやまキャンパス</p>
3	職名及び人員	<p>准教授 1名</p> <p>※桜美林大学の職位は、教授・准教授・助教から構成されています。</p>
4	採用予定年月日	2025年4月1日
5	応募期限	2024年8月7日（水）
6	応募資格	<p>1) 本学の建学精神、教育理念に賛同し、日本語で教育や指導、学内業務等に取り組めること。</p> <p>2) 芸術系分野の修士以上の学位を修得されていること。またはそれと同等以上の専門分野（演出、演技指導）における実務経験と実績があること。</p> <p>3) 専門分野について十分な知識、技術、経験を持ち、学生指導や進路指導にも熱心に取り組めること。大学等で教員としての勤務経験があれば望ましい。</p> <p>4) 「専任教員」として本学での仕事を第一優先に、学内業務も積極的に行う意志があること。</p> <p>5) 着任後、大学の通勤可能地域に居住できること。</p> <p>6) 当方指定日時の二次審査に来校できること。</p>
7	応募書類	<p>1) 履歴書 A4 版（大学指定のもの/6ヶ月以内に撮影の写真貼付）、電話番号、E-Mail アドレスを明記のこと。要捺印。</p> <p>2) 教育業績、研究業績、作品創作（公演など）活動一覧。A4</p>

		<p>版。要捺印。</p> <p>3) 主たる研究や公演活動等の業績3点。著書、論文、公演パンフレット、批評など、業績を証する資料。</p> <p>4) 着任後の教育、指導、組織運営、創作研究活動等に関する抱負。(A4版1200字以内)</p>
8	選考方法	<p>一次審査：書類審査</p> <p>一次審査通過者に二次審査として対面による面接を行います。</p> <p>二次審査：面接（模擬授業を含む）。9月8日（日）予定。</p> <p>会場：東京ひなたやまキャンパス</p> <p>最終審査：面接 10月上旬～中旬を予定</p> <p>会場：町田キャンパス</p> <p>※面接等のため来校する際の交通費等は自己負担とします。</p>
9	待遇	<p>本学給与規程によります。</p>
10	採否の通知	<p>電子メールにて通知します。</p> <p>※審査の過程に関するお問い合わせにはお答えできませんのでご了承ください。</p>
11	応募書類の提出先	<p>下記WEBサイトからご応募ください。</p> <p>URL https://recruit.jobcan.jp/jfo/job_offers/1958080</p> <p>※応募書類は上記サイトへアップロード（PDF 推奨）をお願いします。</p> <p>アップロードができない場合は、桜美林学園人事企画課にご相談ください。（jinjil@obirin.ac.jp）</p> <p>注1：提出書類は原則として返却いたしません。</p> <p>注2：応募についての秘密は厳守いたします。</p>
12	連絡先	<p>桜美林大学 芸術文化学群 人事採用担当</p> <p>E-mail：geibun@obirin.ac.jp</p> <p>（メールでの応答は日本語によるものとします。）</p> <p>※メールの件名に、「【演技・演出】教員公募に関する問い合わせ」と明記してください。</p>
13	個人情報の取扱い	<p>ご提出いただいた履歴書等の個人情報は、採用選考のために使用します。なお、採用が決定した方の個人情報は、雇用管理資料として引き続き使用し、その他の方の個人情報は、採用選考終了後、本学が責任を持って処分します。</p>